

2016年10月18日

トヨタ車体、「メッセナゴヤ 2016」に出展

トヨタ車体株式会社（本社：愛知県刈谷市 取締役社長：増井 敬二）は、2016年10月26日（水）から29日（土）までポートメッセなごや（愛知県名古屋市〔名古屋港金城ふ頭〕）で開催される第11回異業種交流展示会「メッセナゴヤ2016」（主催：メッセナゴヤ実行員会〔愛知県・名古屋市・名古屋商工会議所〕）に出展し、使いやすさや快適さ、自然環境への貢献につながるトヨタ車体の製品を紹介します。

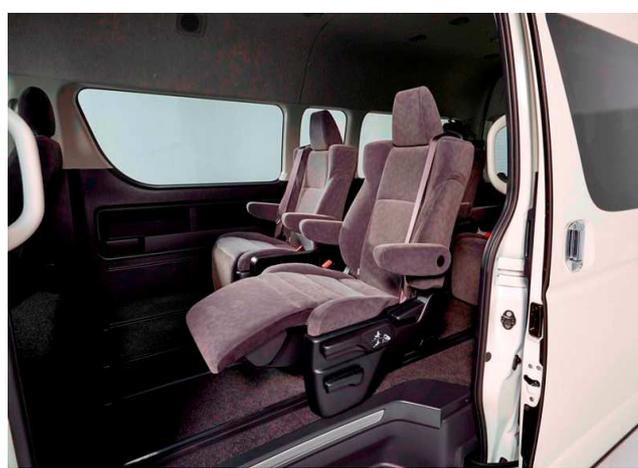
【出展場所】

第1展示館「環境配慮・信頼性・安全性への提案」エリア ブースNo. 1D-283

【出展内容】

① ハイエースワゴン「Fine Tech Tourer（ファイン テック ツアラー）」

ハイエースのゆとりある室内空間と機能性はそのままに、より快適性と使い勝手を高めて本年10月3日に発売を開始したトヨタ車体オリジナルの仕様であるハイエース「Fine Tech Tourer」（ファイン テック ツアラー）を展示します。車両右側にもスライドドアを備えた5ドア化による乗り降りのしやすさと、リア1列目・2列目席に用いたオットマンやアームレスト付のロングスライドが可能なキャプテンシートによる、くつろぎに満ちた空間をお試しいただけます。



G Lグレード（ロング・ミドルルーフ・2WD）のFine Tech Tourer を展示

世界中のくらしに笑顔と感動をお届けする“もっといいクルマづくり”



② COMS (コムス) B・COM

新しいビジネスシーンや、市町村による新しい街づくりに向けた実証実験などで活躍している一人乗りの超小型EV「コムス」を展示します。取り回しのしやすい小さなボディや宅配サービスなどで有用なラゲージスペースをご覧ください。



超小型EVコムス (B・COM) を展示

③ TABWD (タブウッド)

スギの間伐材を強化繊維として利用し、熱可塑性樹脂*1と組み合わせることで難燃性や軽量化に寄与する射出材料「TABWD」(タブウッド)を展示します。今回は、スギの木粉やTABWD、そしてTABWDを用いた製品(例:ワイヤーハーネスプロテクター*2)を展示しながら、日本の森の再生につながるしくみを紹介します。

*1: 適当な温度に加熱すると軟化し、冷却すると固化する変形しやすい性質の樹脂

*2: 配線をまとめかつ保護する目的で取り付けの部品



TABWD



ワイヤーハーネスプロテクター

トヨタ車体はこれからも、世界中の暮らしに笑顔と感動をお届けする“もっといいクルマづくり”によるお客様のうれしさの最大化に向け、製品の研究、開発、生産を続けてまいります。

